

令和8年度 ○○市立●●小学校 指導改善プラン【記入例】

<今年度 学校が育てたい資質・能力>

- ・自分事として問題を捉え、主体的に問題解決に取り組む態度
- ・見方・考え方を働かせて考えたことを、仲間に伝えるよう表現する力
- ・基礎的・基本的な内容が確実に身に付いたことを土台として、自ら学び自ら考える力

<研究主題・研究内容>

- 自らの意思をもち、仲間と学び合うことよさを実感する子どもの育成
- 研究内容1 子どもの意思を大切にした単元指導計画の工夫
- 研究内容2 仲間と学び合えるようにするための教師の指導・援助の工夫

<学校が育てたい資質・能力に関する全国学力学習状況調査分析>【R7】

- ・質16 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。(はい…30.2%)
- ・質35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていますか。(はい…40.4%)
- ・基礎的・基本的な知識を問う問題に関する平均正答率(国…65% 算…57%)

<前期の指導改善のポイント> (前年度からの引き継ぎ)

- 導入(課題設定)の工夫
 - ・既習事項とのずれを生み出したり、対象へのあこがれをもったりするような授業の導入を工夫する。
- 話し方・聞き方指導の常時徹底
 - ・仲間に自分の考えが伝わる話し方【根拠を示しながら話す】
 - ・話し手が「話して良かった」と思える聞き方【全員反応】
- 家庭学習の工夫
 - ・「分からない問題」をピックアップして取り組むドリル学習

<9月の校内指導改善プランPU会議で話題になったこと>

- ・6月全研で、見方・考え方を働かせることに関わる指導があった。話し方・聞き方が子どもたちに定着してきたので継続しつつ、見方・考え方を働かせることを大切にして指導する。

【R8】

- ・質16 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。(はい…41.8%)
- ・質35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができていますか。(はい…48.9%)
- ・基礎的・基本的な知識を問う問題に関する平均正答率(国…67% 算…60%)

<後期の指導改善のポイント>

- 導入(課題設定)の工夫(継続)
 - ・既習事項とのずれを生み出したり、対象へのあこがれをもったりするような授業の導入を工夫する。
- 見方・考え方を働かせ、より深い学びをする指導の工夫
 - ・本時働かせたい見方・考え方の明確化
 - ・自分の意見を表現する活動の充実(単元or単位時間)
- 家庭学習の工夫
 - ・「マイスタディ」(自主学習)による自分の課題に合わせた学習の推奨(3年生以上 1・2年生はドリル学習)

<学力向上・指導改善推進会議を受け校内に広げたこと>

- ・「個別最適な学び」「協働的な学び」を一体的に充実させるための教師の指導・援助の工夫
- ・指導改善プランの活用

<2月の校内指導改善プランPU会議で話題になったこと> (令和8年度の成果と課題)

- ・単元全体を通して主体的に問題解決に取り組む態度を育成できるようにしたい。
- ・話し方・聞き方指導をする際に、どう教師が指導していくとよいかをモデルケースをもとに研修したい。

<令和9年度の指導改善のポイント>

- 導入(課題設定)の工夫 ・課題意識が単位時間、単元を貫いてもてるように指導を工夫する。さらには、家庭学習とのつながりがもてるように終末を工夫する。
- 話し方・聞き方指導の常時徹底 ・仲間に自分の考えが伝わる話し方を、子どもたちが自己選択して行えるように指導する。
- 家庭学習の工夫 ・基礎的・基本的な内容が定着するドリル学習の仕方を提示。そのうえで「分からない問題を分かるまでやり続けられる家庭学習」となるように工夫する。